

## 令和2年度 企画部長の目標宣言

部長メッセージ	企画部長事務取扱副市長 宍戸 晴一
<p>伊勢原大山インターチェンジの開通、東部第二区画整理地内立地企業の操業開始など、本市のまちづくりは、新たな段階を迎えています。更なる市政発展に向けて、第5次総合計画を着実に推進し、十分な成果を獲得できるよう取り組みます。</p> <p>新型コロナウイルスの流行・長期化により、地域経済への影響は避けられず、財政運営については、極めて厳しい状況となることが予想されます。緊急経済対策を始めとする国・県の動向を注視し、様々な行政需要に迅速かつ柔軟に対処してまいります。</p> <p>ハイウェイ効果を実際に取り込む初年度となります。産業全体の活性化に繋げていくため、関係部署と連携し、本市の魅力を一層発信してまいります。</p>	
部等の主な役割	部等を構成する課等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市長、副市長の秘書</li> <li>・ 市行政の総合的企画、調整及び総合計画の策定、進行管理</li> <li>・ 市財政の総合的企画、予算の編成</li> <li>・ 広報活動の総合的企画、シティプロモーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秘書課</li> <li>経営企画課</li> <li>財政課</li> <li>広報戦略課</li> </ul>

部等の取組方針	
1	<p>【次期総合計画の策定に向けた取組を始めます】</p> <p>第5次総合計画後期基本計画の施策評価や中期戦略事業プランの改定を行うとともに、令和5年度を始期とする次期総合計画の策定に向けて、まちづくり基礎調査や市民ワークショップを実施します。</p>
2	<p>【令和2年国勢調査を実施します】</p> <p>我が国の最も重要な統計調査である国勢調査を適正に実施します。</p>
3	<p>【財政の健全化を着実に推進します】</p> <p>社会保障経費の増加基調に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う景気後退が懸念される中、歳入の確保や歳出の合理化など、将来にわたって安定的に市民サービスを維持・向上できる財務体質の構築を進めます。</p>
4	<p>【市政50周年記念事業を実施します】</p> <p>本市の歩みを振り返るとともに、市民とともに50周年を祝い、更なる飛躍の契機としていくため、記念式典を始め、市民参加型・情報発信型の記念事業を実施します。</p>

中期戦略事業プラン(計画期間:平成30年度～令和2年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	当初水準	平成30年度実績値	令和元年度実績見込値	令和2年度目標値	所管課
25-101	地域の魅力発信事業	マスコミへの情報提供数	515件 (平成28年度)	452件	465件	530件	広報戦略課
25-102	地域人材による魅力創造事業	プロモーション公認サポーター数	25団体(個人) (平成28年度)	49団体(個人)	52団体(個人)	44団体(個人)	広報戦略課
38-101	広報活動事業	市ホームページ掲載情報数	5,000件 (平成28年度)	5,557件	5,655件	5,300件	広報戦略課
39-101	財政運営の基本方針の推進	財政調整基金残高	12億円 (平成28年度)	16億7,900万円	15億3,900万円	12億円	財政課
39-105	まちづくり市民ファンドの運用	寄附金受入額	1億3,125万円 (平成28年度)	1億5,800万円	5,900万円	1億400万円	財政課
40-107	様々な主体との連携推進事業	大学及び企業等との協定団体数 (累計)	1団体 (平成28年度)	2団体	2団体	3団体	経営企画課

※令和2年度の目標値は、計画策定時(平成29年度)に設定した数値です。

なお、中期戦略事業プランは、令和2年度に改訂します。